

2025年12月期 決算説明会



静岡ガス株式会社

TSE:9543

2026年2月13日

I. 2025年12月期決算の概要	…	2
II. 2026年－2028年 中期経営計画	…	7
III. 参考資料 連結財務諸表等	…	26

注意

- 本情報は、2026年2月13日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予測が含まれています。
- 経済・競合状況等にかかわるリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

I . 2025年12月期決算の概要

◎ 2025年決算：減収増益

	2024年 実績	2025年 実績	増減	前期比(%)
都市ガス販売量 (百万m ³ ,45MJ)	1,582	1,595	+12	100.8
売上高 (億円)	2,022	2,012	△10	99.5
補正後 経常利益 (億円)	96	118	+22	122.9
補正前 経常利益 (億円)	130	147	+16	112.9
補正項目 (※) (億円)	+34	+28	△5	—
補正前 当期純利益 (億円)	87	100	+12	114.5

(※) 補正項目：スライドタイムラグ + 為替差損益 (匿名組合投資分)

ROE (補正前) (%)	7.8	8.1	+0.3	—
ROIC (補正前) (%)	7.3	7.1	△0.2	—
D/Eレシオ (倍)	0.2	0.1	△0.0	—
自己資本比率 (%)	69.4	67.0	△2.4	—

年間配当金 (円/株)	40	43		
DOE (%)	2.66	2.60		
配当性向 (%)	34.2	32.2		

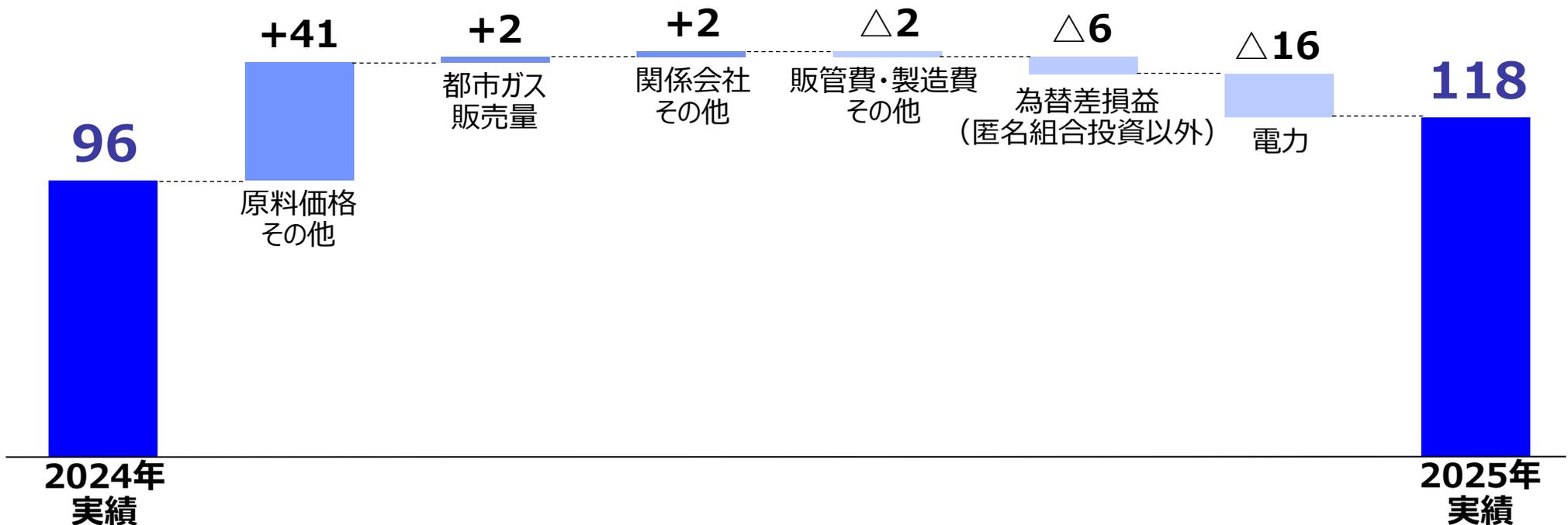
販売量・使用中戸数

	2024年 実績	2025年 実績	増減	前期比(%)
都市ガス 販売量 (百万m ³ ,45MJ)	1,582	1,595	+12	100.8
直売 大口	810	849	+40	104.9
小口	169	171	+2	101.1
卸売	604	575	△29	95.2
LPG 販売量 (千t)	55	56	+1	101.6
電力 販売量 (百万kWh)	533	561	+29	105.4
都市ガス 使用中戸数 (千戸)	327	326	△1	99.8
LPG 使用中戸数 (千戸)	82	84	+2	102.6
電力 使用中戸数 (千戸)	97	104	+7	107.1

経常利益の分析（対2024年実績）

単位：億円
 *億円未満切捨て

	2024年実績	2025年実績	増減
補正後 経常利益	96	118	+22
補正前 経常利益	130	147	+16
スライドタイムラグ	+14	+19	+4
為替差損益 (匿名組合投資分)	+19	+9	△10



キャッシュアロケーション（2025年実績）

キャッシュイン

キャッシュアウト

政策保有株式の売却など

〔 保有資産の売却（8億円）

負債活用（10億円）

基盤事業からの
安定的なCFの創出

営業CF・その他
（390億円）

営業利益率の向上および、
運転資金の削減・効率化の推進

株主還元
（40億円）

「累進的配当」、
「配当性向30%」の実行

借入金返済（20億円）

・ 海外事業
： シェールガス権益取得など

成長投資
（280億円）

・ 電力・再エネ事業
： ガスエンジン増設、系統用
蓄電池・PV設備など

・ 暮らしサービス事業
： グッドリビングM&Aなど

レジリエンス投資等
（60億円）

都市ガス事業（導管など）
への投資

Ⅱ. 2026年－2028年 中期経営計画

中期経営計画のポイント

◎ 中期経営計画：2028年に 経常利益133億円、ROE 8.0%

	2025年 実績	2026年 計画	2027年 計画	2028年 計画
都市ガス販売量 (百万m ³ ,45MJ)	1,595	1,568	1,524	1,557
売上高 (億円)	2,012	2,011	2,140	2,362
補正後 経常利益 (億円)	118	110	126	136
補正前 経常利益 (億円)	147	104	121	133
補正項目 (※) (億円)	+28	△ 5	△ 5	△ 2
補正前 当期純利益 (億円)	100	91	93	107

(※) 補正項目：スライドタイムラグ + 為替差損益 (匿名組合投資分)

ROE (補正前) (%)	8.1	7.3	7.3	8.0
ROIC (補正前) (%)	7.1	5.0	5.6	5.5
D/Eレシオ (倍)	0.1	0.3	0.4	0.6
自己資本比率 (%)	67.0	66.2	59.8	55.0

年間配当金 (円/株)	43	44
DOE (%)	2.60	2.57
配当性向 (%)	32.2	36.4

持続可能な社会の実現に向け、新グループ企業理念／新ブランドスローガンを制定

- 事業環境が大きく変化する中、エネルギーを軸としたグループの総合力を活かし、カーボンニュートラルやその先にある循環経済への貢献を通じて新たな社会的価値の創出を目指すべく、新グループ企業理念を制定。
- 新グループ企業理念のもと、「社員一人ひとりの情熱とステークホルダーの想いが未来を動かす力になる」という想いを込めた新ブランドスローガンを策定し、新たな事業領域・成長分野に前向きに挑戦する意志と情熱を社内外に示していく。

新グループ企業理念

エネルギーを中心としたグループ総合力で、
豊かで持続可能な未来を追い求めます



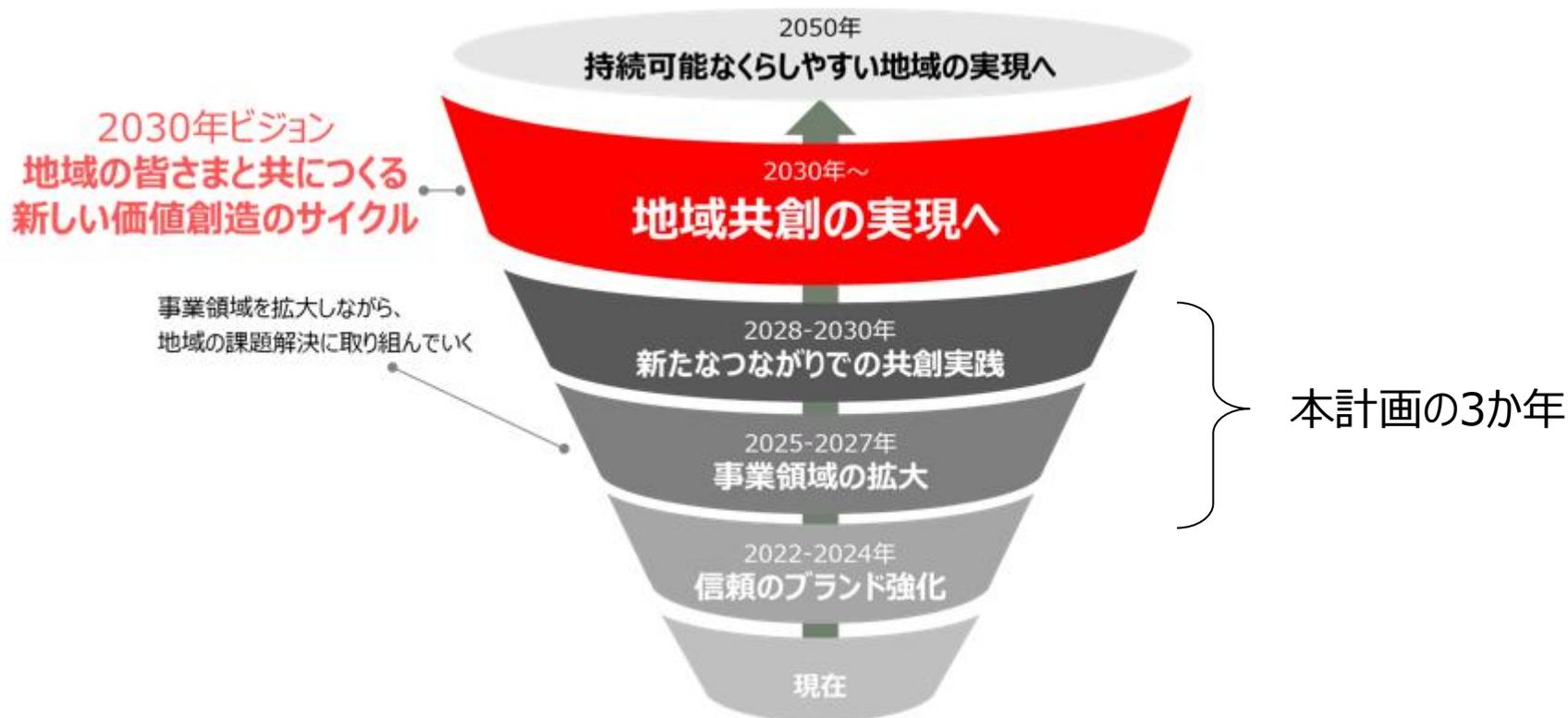
新ブランドスローガン

湧く想い、沸かせる未来。



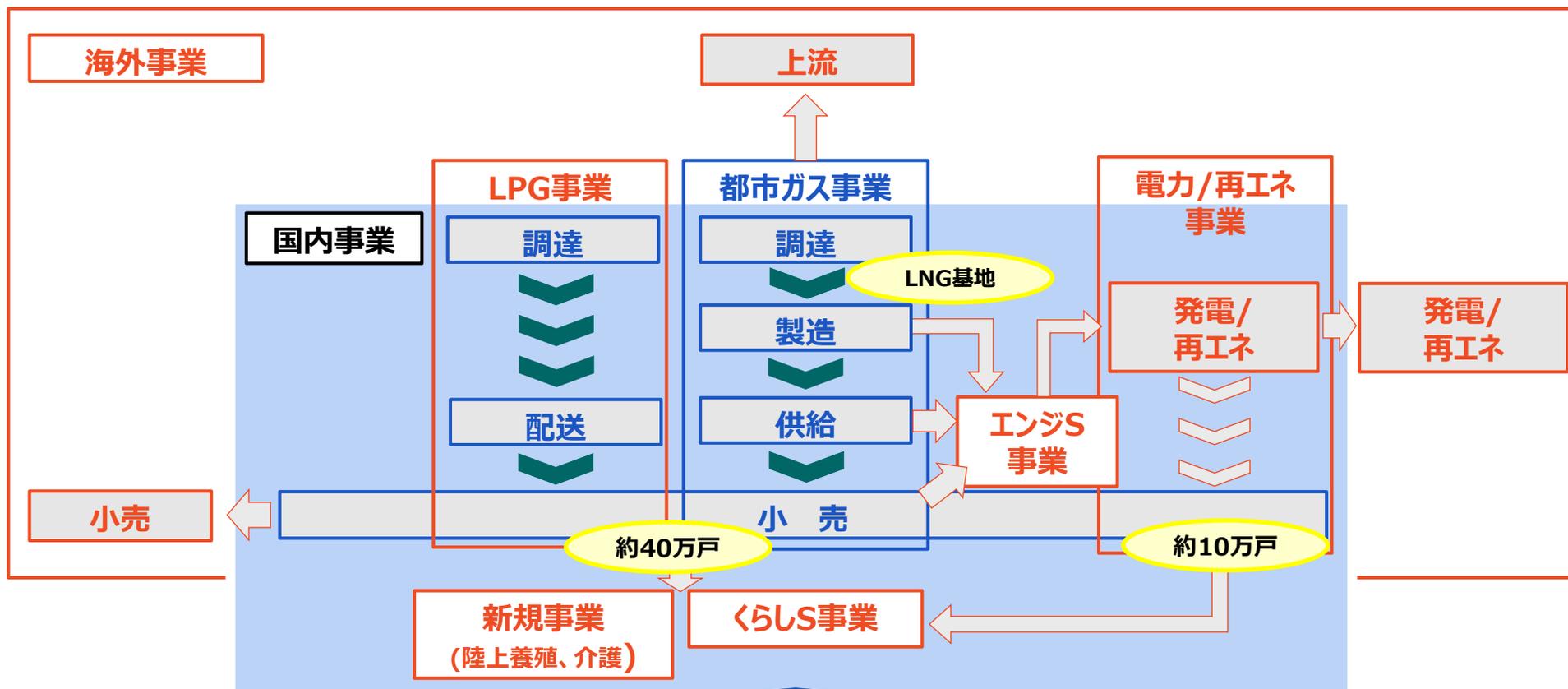
「事業領域の拡大」の深化と「新たなつながりでの共創実践」へ

- 本計画の3か年は、これまで進めてきた「ホップ＝信頼のブランド構築」、および現在進行中の「ステップ＝事業領域の拡大」をさらに推進し、次なる「ジャンプ＝新たなつながりでの共創実践」へと繋げる期間である。
- 新たなグループ組織体制の下、基盤事業を深耕するとともに成長事業を拡大する。そこからさらなる新領域・ネットワークを創造することで、グループ 2030 年ビジョンで掲げた「地域共創」を実現する。
- 財務面では、2028 年にはビジョンで掲げた「連結経常利益 130 億円 ROE8%」の実現に目途をつける。



都市ガス・LPG事業を中心に培った当社グループの強みを生かし、事業領域を拡大

- 当社グループの強みは、①バリューチェーン（天然ガス・LPG・電力）、②顧客基盤と信頼。これを活かし、
 - バリューチェーンの上流・下流を国内外含め拡大するとともに、その価値を最適化する。
 - 顧客基盤と信頼を活かしてくらしサービス・エンジニアリングサービスを拡大する。



バリューチェーン
 (天然ガス・LPG・電力)

顧客基盤と信頼

グループ横断での重点施策により「事業領域を拡大する」

AI・DXの推進

資本コストと株価を意識した経営

地域共創

グループ横断での重点施策により「**事業領域を拡大する**」

基盤事業の深耕

- ・都市ガス
- ・LPG
- ・くらしS
- ・エンジニアリングS

両輪
推進

成長事業の拡大

- ・電力・再エネ
- ・海外

人材育成と組織開発により「**事業を支える**」

新グループ企業理念、ブランドの定着

人的資本経営、組織開発

グループ組織再編の実行

- 成長事業の加速、効率化と機能強化、ガバナンスとコンプライアンスの向上を目的に、グループ組織再編を実施した。中間持株会社の設立、分社化・合併、資本関係の見直し等を実行し、2026年1月より、新体制での事業を開始した。

連結子会社：35社 持分法適用会社等：8社

【都市ガス】

- ・ 吉田ガス
- ・ 中遠ガス
- ・ 袋井ガス
- ・ 島田ガス
- ・ 御殿場ガス
- ・ 信州ガス
- ・ 下田ガス
- ・ 佐渡ガス
- ・ 清水エル・エヌ・ジー
- ・ 静岡パイプライン

【LPG】

- ・ 静岡ガスエネルギー
 - ・ 静岡ガスサービス
 - ・ 不二高圧

【電力・再エネ】

- ・ 静岡ガス&パワー
 - ・ 田原バイオマス発電所
 - ・ 遠州フォレストエナジー
- ・ 清水ソーラーエナジー

【くらしサービス】

- ・ 静岡ガスハウジングホールディングス
 - ・ 静岡ガスリビング
 - ・ 甲静ハウジング
 - ・ Sweets Investment
 - ・ グッドリビング
 - ・ 共同開発
- ・ エネリア静岡
- ・ エネリア東部
- ・ 静岡ガスアスライフデザイン
- ・ 静岡ガスクレジット
- ・ 静岡ガスヘルスケア

【エンジニアリングサービス】

- ・ 静岡ガスエンジニアリングホールディングス
 - ・ 静岡ガス・エンジニアリング
 - ・ SGIメンテナンス
 - ・ S&F地域マネジメント
 - ・ スマートブルー

【海外】

- ・ SHIZUOKA GAS TRADING PTE.LTD.
- ・ SHIZUOKA GAS AMERICA CO.
- ・ SHIZUOKA GAS INDIA PRIVATE LIMITED
- ・ SHIZUOKA GAS ASIA PTE.LTD.
- ・ TSTエナジーインベストメント
 - ・ Thai-Japan Gas Network Company Limited
- ・ VNET SG Power Co.,Ltd.
- ・ My son-Hoan Loc Viet Solar Energy Joint Stock Company

【その他】

- ・ 静岡ガス・システムソリューション
- ・ 静岡ガスヒューマンリソース

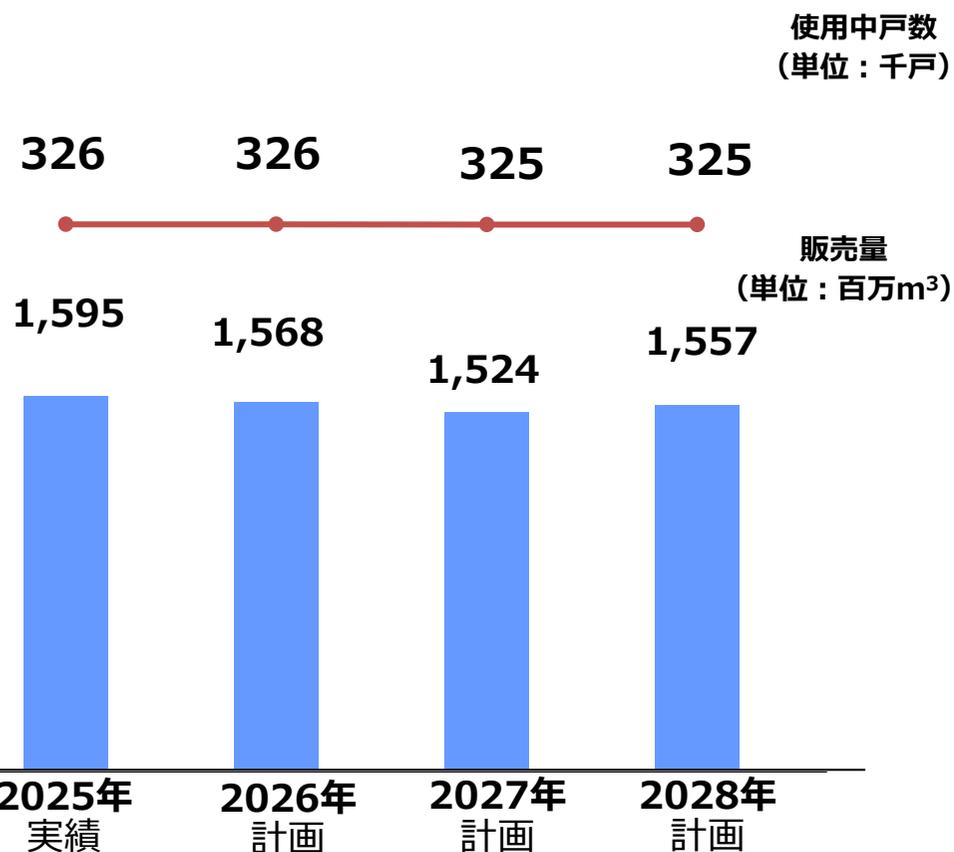
2026年2月13日現在

- ・ 黒文字 : 連結子会社
- ・ 青文字 : 持分法適用会社等

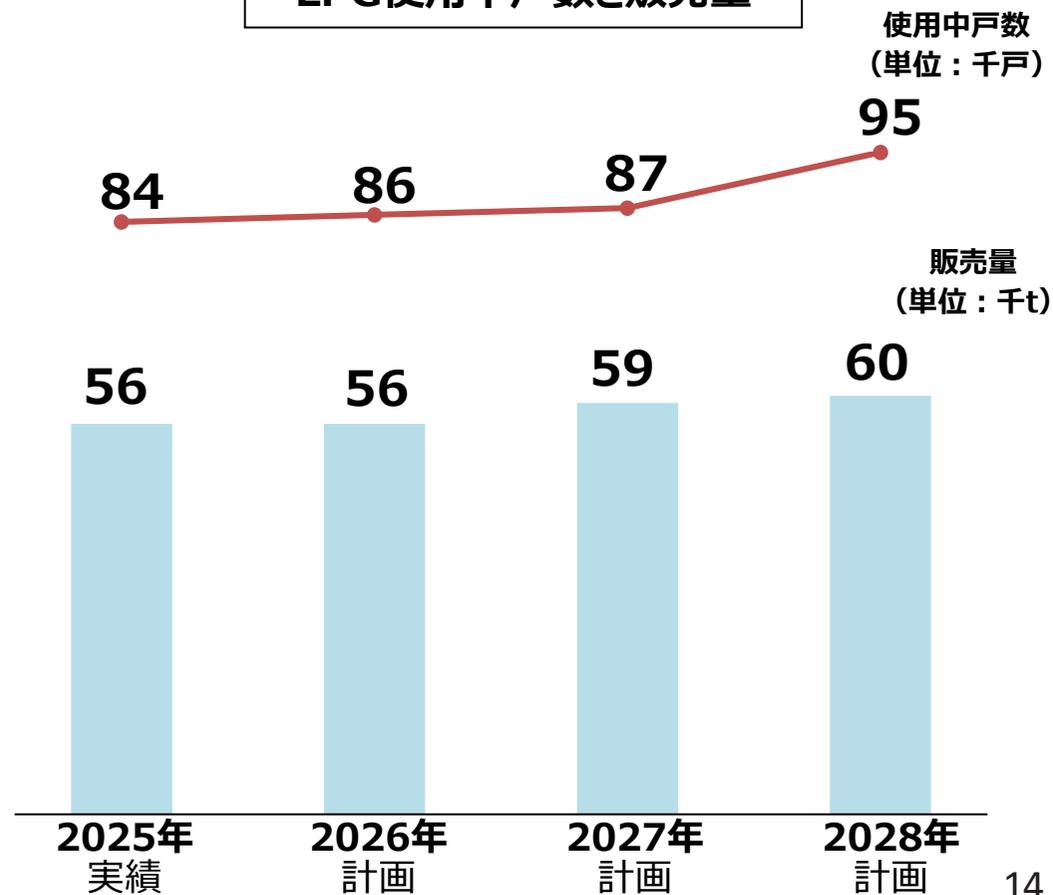
普及拡大・高度利用の推進／バリューチェーンの最大化・最適化

- 産業用・業務用で、大口需要を確実に開拓するとともに、コジェネの拡大によりエネルギー高度利用を推進する。
- LPGでは、戸建開拓や販売店のM&A等による使用中戸数の拡大に取り組む。また、子会社である不二高压（容器検査）、静岡ガスサービス（配送）を含めたLPGバリューチェーンの最大化・最適化を推進する。

都市ガス使用中戸数と販売量



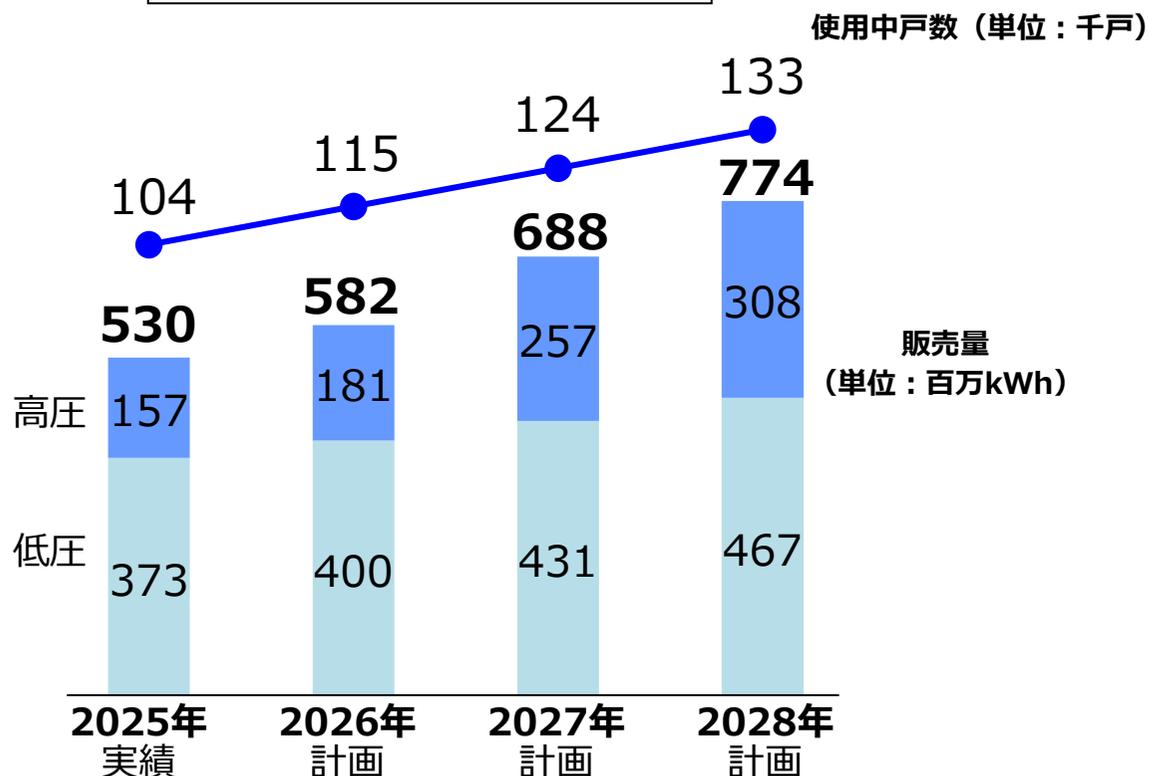
LPG使用中戸数と販売量



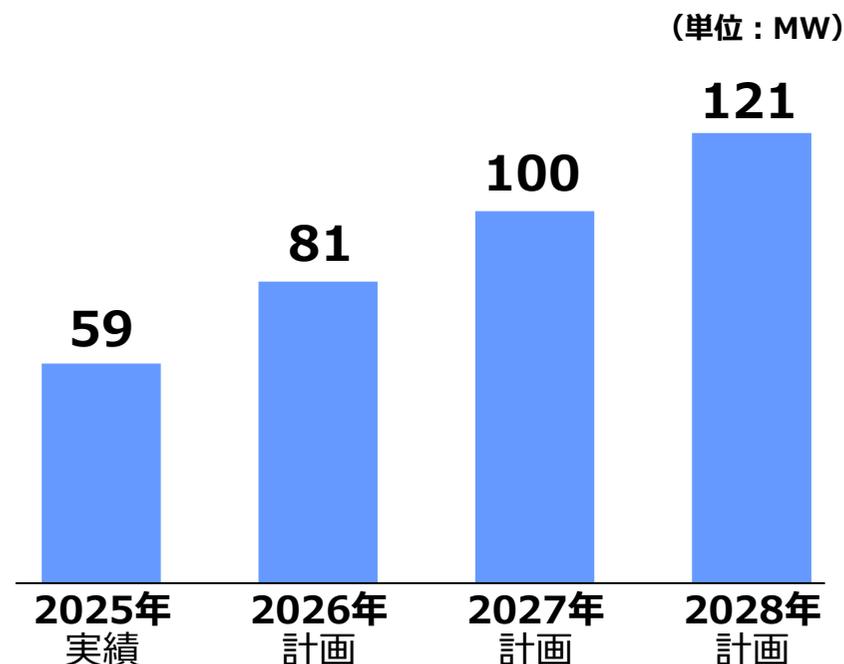
お客さま獲得の推進／電源開発・調整力増強の推進

- 環境価値を活用した新料金メニューやデマンドレスポンス、省エネ診断等を活用し、新たなお客さま層の獲得を推進する。
- PVおよびバイオマスを中心とした再エネ開発と、自社発電所の増設、系統用蓄電池の設置による供給力/調整力の増強を推進する。

小売販売量と使用中戸数



再エネの累計開発計画



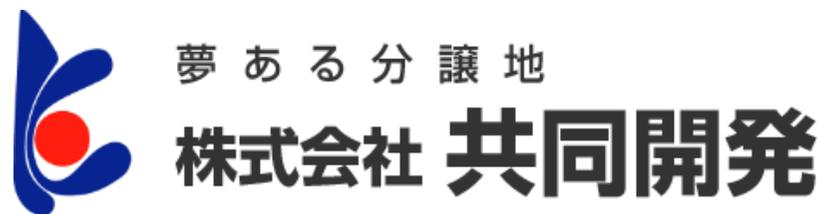
ハウジング分野での面的なサービス展開／M&Aの推進によるグループシナジー最大化

- 成長の柱であるハウジング分野において、お客さまの住まいのライフサイクルに寄り添い、面的なサービスを展開する。
- 事業領域拡大を加速させるため、ハウジングでは新築、不動産（販売・賃貸）分野、エンジニアリングサービスでは空調、給排水、ビルメンテナンス分野でのM&Aを推進し、グループシナジーを最大化する。

ハウジング分野における面的なサービス展開



株式会社共同開発の全株式を取得



会社名	株式会社共同開発
設立	1985年9月
事業内容	宅地分譲地販売、土地・建物仲介、賃貸物件の管理
主な事業エリア	静岡県東部
売上高	約12億円 (※)

(※) 2023～2025年の平均値

東南アジア、南アジア、北米を中心とした事業展開の加速

- 国内におけるLNG 需要120万 t を活かし、グローバルな天然ガスバリューチェーンの最適化を推進する。
- 国内および国外事業で蓄積した知見や経験を活かし、今後の経済成長が期待できる地域への広域進出に取り組む。

海外での事業展開



★・・・現地法人子会社

主体的に挑戦する意識を持つ人づくり／事業変革に対応する人材ポートフォリオの構築

● 採用

- プロフェッショナル人材採用・キャリア総合職採用の推進・加速
2025年実績 キャリア採用：67名（新卒採用：45名）

● 配置転換

- 機動的なジョブローテーションによる経験・視点の多様化
- グループ内人事交流、社内公募制度の拡大

● 教育・研修

- 階層別・年代別研修・越境型研修の拡大
- リスキング施策の強化・推進

● 働き方・処遇

- 女性活躍に向けた環境整備
- 社員の健康づくりの促進（ホホワイト500を取得）

「多様性を持つボトムアップ型組織」の構築

● 1on1

- 週1回のブリーフィングおよび月1回のメンバーの成長を支援するための対話を実施
→ マネジメント能力の向上、コンディションの可視化、部下の成長支援、信頼関係の強化

● タウンホールミーティング

- 経営層（役員・社長など）が社員に向けて会社の方向性や戦略を共有し、双方向の対話を実施
→ 経営層と社員間のコミュニケーション深化、部門間の相互理解と連携強化

● ジョブローテーション

- 本部間・会社間を跨ぐ異動を積極的に実施
→ 人材の多能工化と組織の柔軟性向上、人事交流による社内ネットワークの深化

● エンゲージメント調査

- 月1回のサーベイを実施することでメンバーの状態変化を把握し、課題発見や解決につなげる
→ 組織課題の特定、マネジメントの改善点を把握、組織文化の課題明確化、施策の優先順位づけ

● キャリア面談

- 社員の「将来どうなりたいか」を深掘りし、その実現に向けて 会社・上司がどう支援するかについて対話
→ キャリアの方向性の明確化、会社の戦略と本人のキャリアをつなげる

地域づくり／環境・安心安全／文化・スポーツの3つの柱で、地域社会との共創を推進

- 地域づくり：地域のみなさまと連携してさまざまな地域課題の解決に取り組み、住みよいまちづくりを目指す。
- 環境・安心安全：環境や自然のふしぎを伝えるプログラムや、くらしの安全・安心を守る活動を進める。
- 文化・スポーツ：健全な心と体を育む文化・スポーツの普及を通して、コミュニケーションの推進に取り組む。

伊豆半島ジオパーク連携イベント



「シズガスの森」森林教室



静岡ガスPresents グランシップ&静響 ニューイヤーコンサート



ヘルプマーク街頭広報活動



「藻場再生・保全等に関する連携協定」 を締結



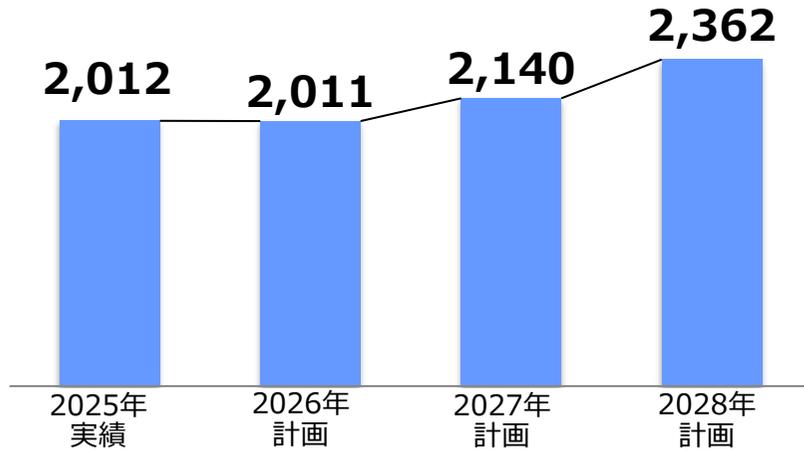
東レアローズ静岡マッチデー 「静岡ガスグループデー」開催



売上高・利益計画 (2026年－2028年)

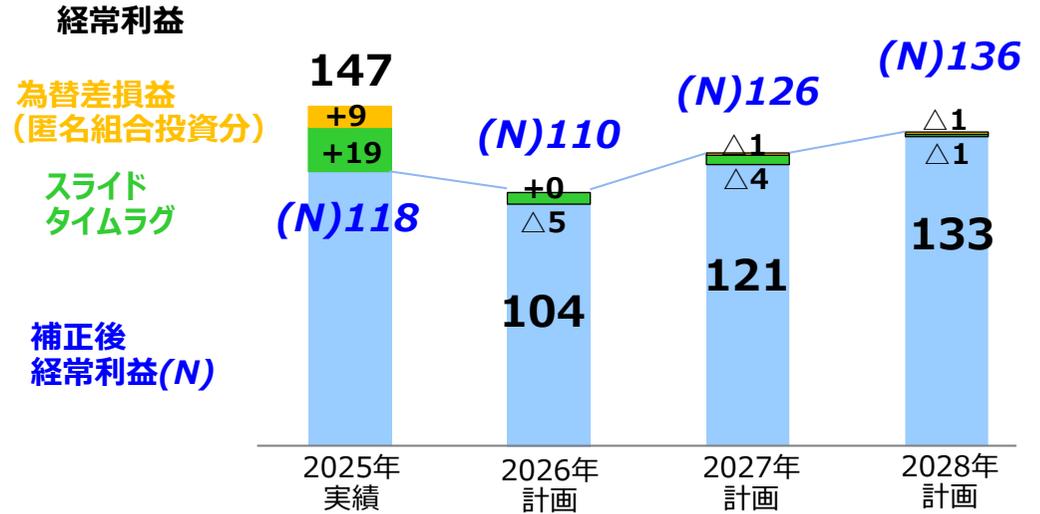
売上高

単位：億円
*億円未満切捨て



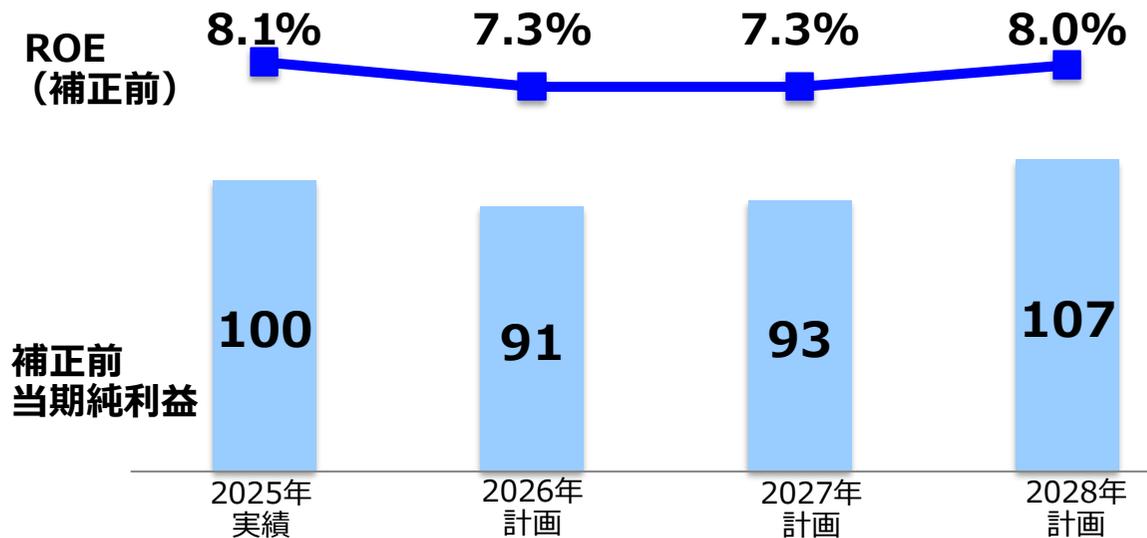
経常利益

単位：億円
*億円未満切捨て



当期純利益・ROE

単位：億円
*億円未満切捨て



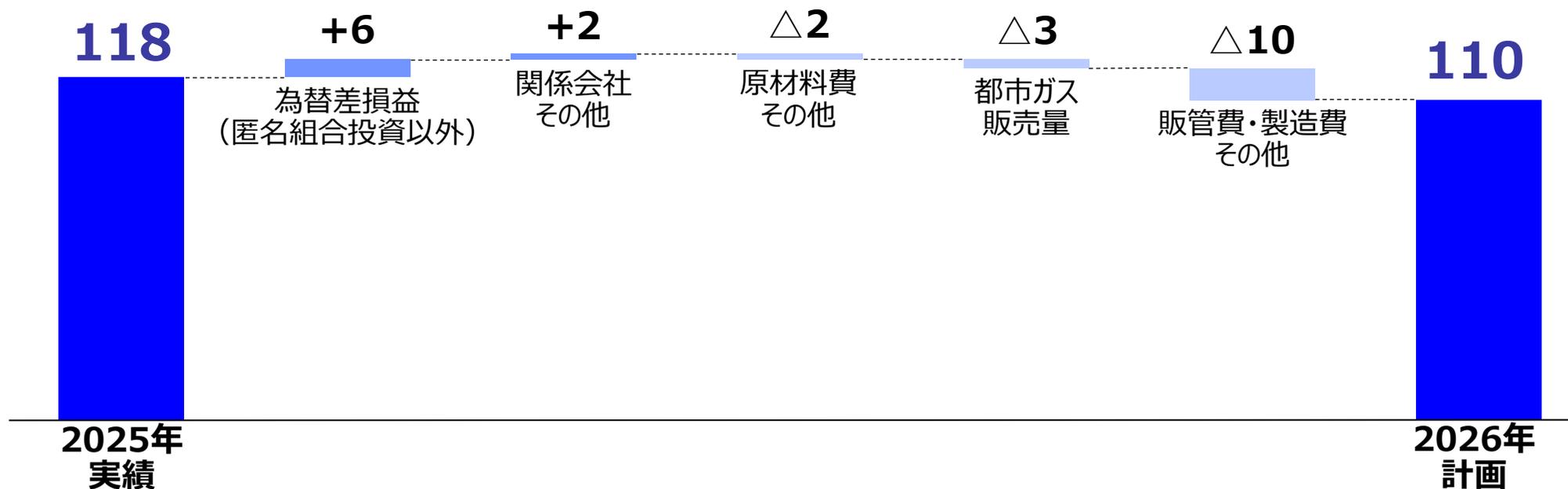
	2025年 実績	2026年 計画	2027年 計画	2028年 計画
為替レート (円/\$)	149.7	155.0	155.0	155.0
原油価格 CIF (JCC) (\$/bbl)	74.4	70.0	70.0	70.0

経常利益影響感度 (2026年)		
為替レート (円/\$)	(+) 1円/\$	△0.0億円
原油価格 CIF (JCC) (\$/bbl)	(+) 1\$/bbl	△1.0億円

経常利益の分析（対2025年実績）

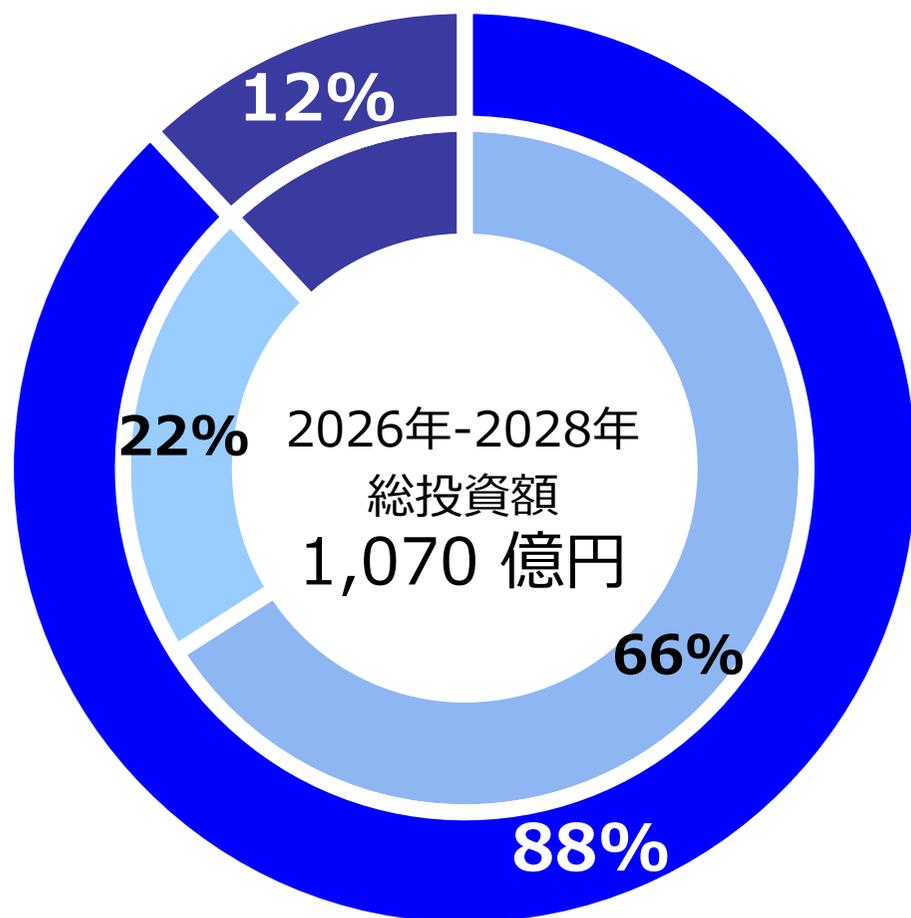
単位：億円
 *億円未満切捨て

	2025年実績	2026年計画	増減
補正後経常利益	118	110	△8
補正前経常利益	147	104	△43
スライドタイムラグ	+19	△5	△25
為替差損益 (匿名組合投資分)	+9	0	△9



成長投資の加速／基盤事業への継続的投資

- 海外、電力・再エネ、くらしサービス、エンジニアリングサービス等、成長投資をさらに加速する。
- 都市ガスの持続的成長のため、天然ガス普及開拓投資を継続する。



成長投資 : 88%

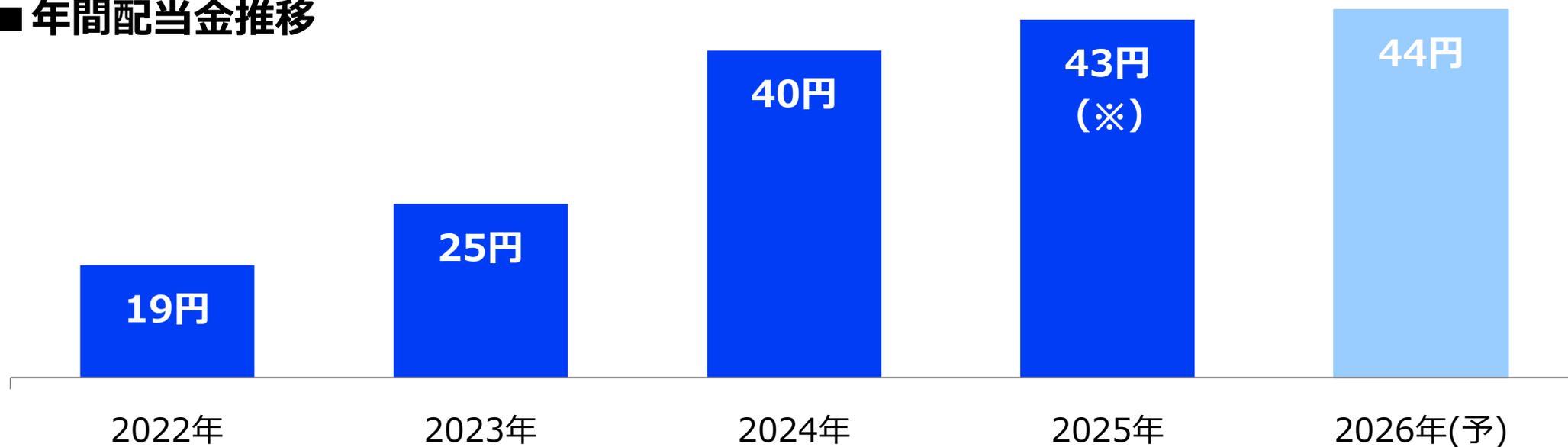
成長事業 : 66%
(海外、電力・再エネ)

基盤事業 : 22%
(くらしサービス、エンジニアリングサービス、
天然ガス普及開拓投資等)

レジリエンス投資・その他 : 12%
(基地・導管設備の維持・管理等)

配当方針	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 累進的配当 ➤ 株主資本配当率 (DOE) '25年 2.60% → '26年 (予) 2.57% ➤ 配当性向3割 (目標水準) '25年 32.2% → '26年 (予) 36.4%
中間配当金	22.0円/株 (予)
期末配当金	22.0円/株 (予)

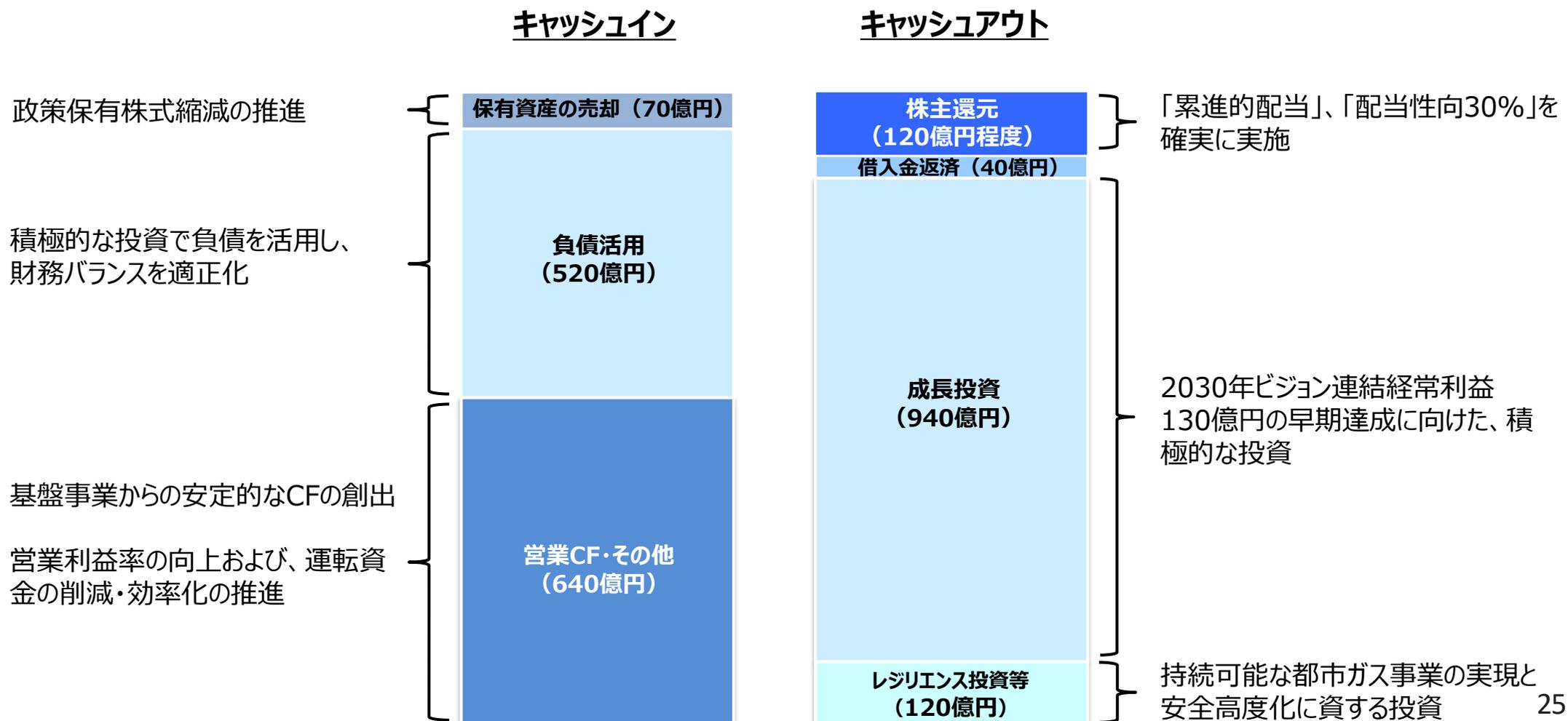
■ 年間配当金推移



(※) 直前に公表している配当予想 (42円) から1円増配

格付を意識し、財務健全性を確保したうえで、成長投資と株主還元を実施

- 成長投資については、2030年ビジョン連結経常利益130億円の早期達成に向け、成長事業を中心に積極的な投資を実行。
- 株主還元については、配当方針に掲げる「累進的配当」、「配当性向30%」を確実に実施すべく、利益の拡大に合わせて着実に配当額の引き上げを実行。



Ⅲ. 参考資料 連結財務諸表等

販売量・使用中戸数

	2025年 実績	2026年 計画	2027年 計画	2028年 計画
都市ガス 販売量 (百万m ³ ,45MJ)	1,595	1,568	1,524	1,557
直売 大口	849	865	878	898
小口	171	169	170	171
卸売	575	534	477	487
LPG 販売量 (千t)	56	56	59	60
電力 販売量 (百万kWh)	561	588	695	780
都市ガス 使用中戸数 (千戸)	326	326	325	325
LPG 使用中戸数 (千戸)	84	86	87	95
電力 使用中戸数 (千戸)	104	115	124	133

損益計算書

単位：億円
*億円未満切捨て

	2025年 実績	2026年 計画	2027年 計画	2028年 計画
売上高	2,012	2,011	2,140	2,362
売上原価	1,560	1,575	1,709	1,888
売上総利益	451	435	431	473
販管費	310	339	341	361
人件費	126	141	148	160
諸経費	109	123	124	132
減価償却費	75	74	68	67
営業利益	140	96	90	112
経常利益	147	104	121	133
当期純利益	100	91	93	107

貸借対照表

単位：億円
 *億円未満切捨て

	2025年 実績	2026年 計画	2027年 計画	2028年 計画
資産	1,958	1,911	2,205	2,500
固定資産	1,218	1,435	1,711	1,987
流動資産	739	475	494	513
負債	571	568	813	1,055
有利子負債	177	346	550	778
純資産	1,387	1,342	1,391	1,445
自己資本	1,312	1,265	1,317	1,374
ROE (%)	8.1	7.3	7.3	8.0
ROIC (%)	7.1	5.0	5.6	5.5
D/Eレシオ (倍)	0.1	0.3	0.4	0.6
自己資本比率 (%)	67.0	66.2	59.8	55.0

キャッシュフロー計算書

単位：億円

*億円未満切捨て

	2025年 実績	2026年 計画	2027年 計画	2028年 計画
営業CF	345	145	200	192
投資CF	△329	△359	△359	△261
財務CF	△54	131	160	64
減価償却費	94	98	106	121

湧く想い、沸かせる未来。

SHIZGAS

静岡ガスグループ